



| | |
|--------------|---|
| Title | 阪大法学 63巻 6号 表紙 |
| Author(s) | |
| Citation | 阪大法学. 2014, 63(6) |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/67994 |
| rights | |
| Note | |

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

阪大法学

論 説

- 被告の事業活動に基づく国際裁判管轄……………野村 美明… 1
- 民事再生手続における保全処分の機能と展開（一）……………藤本 利一… 35
- 民法（債権関係）の改正に関する中間試案の
債権譲渡法制
——債務者の関与可能性の極小化——……………石田 剛… 51
- 保証契約における契約締結後の情報提供義務（一）……………齋藤 由起… 87
- 国際河川委員会における国境水紛争処理制度の
意義と課題（二）
——アメリカカナダ IJC の実践を手掛かりに——……………鳥谷部 壤…121
- 『ブラクトン』の学識法利用に関する検討（二）
——タンクレード及びドロゲータとの
比較検討を通じて——……………松本 和洋…147

講 演

- ジーボルト賞受賞記念講演
公法学における日独学術交流の意義……………高田 篤…161
- 記念講演会とパネリストによるコメントの紹介……………高田 倫子…174

第63巻 第6号

(2014年3月)

(通巻第288号)

大阪大学法学会